

第8回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール
～受賞作品の一部を紹介～

◎ 高校生以上一般部門



和田英作賞
野村 妙子さん (垂水市)



優秀賞
橋口 淑子さん (垂水市)



秀作賞
田村 洋子さん (茨城県)

◎ ジュニア部門



招待者作家賞
大西 隆夫さん (滋賀県)



和田香苗賞
串田 麗美さん (慈恵保育園)



和田香苗賞
脇 ゆいさん (松ヶ崎小1年)



和田香苗賞
岩元 慶心さん (垂水小4年)



和田香苗賞
山下 陽南太さん (垂水小5年)



和田香苗賞
前田 千智さん (垂水中央中2年)



▲ 和田英作賞を受賞した野村妙子さん

2月4日、垂水市市民館で、第8回和田英作・和田香苗記念絵画コンクールの表彰式が開催されました。同コンクールは、本市の偉人である、洋画家和田英作と、その弟和田香苗の偉業を顕彰することを目的に、同コンクール実行委員会が企画しているものです。今回は、一般部門(全国)に78点、ジュニア部門(市内)に271点の応募があり、審査の結果、野村妙子さん(垂水市)が最高位にあたる和田英作賞を受賞しました。野村さんは「とても驚きましたが、絵の評価を聞くうちに実感がわいてきました」と話しました。

垂水武道館の剣士たち
第15回二十三や市剣道大会で優勝

1月28日、串良町で開催された、第15回二十三や市剣道大会の団体戦で、垂水武道館が優勝しました。同大会には、大隅管内の10チームが参加し、順調に勝ち上がった同道場は、決勝戦で鹿屋警察署直心館と対戦しました。決勝戦は両チーム譲らず、先鋒、中堅と引き分け、勝負は大將に委ねられましたが、大將を務めた平野壮真さんが勝利し、優勝を決めました。同武道館のみなさんの今後ますますのご活躍を期待します。

【道場生大募集！無料体験・見学受付中！】ご興味のある方は下記まで！
垂水武道館 永田さん ☎090-4984-5894



▲ 優勝した記念に日頃指導してくださる先生方との集合写真

【第15回二十三や市剣道大会の団体戦】優勝

先鋒：永田大和さん(垂水小6年)
日ごろの練習の成果が優勝という結果に繋がってとてもうれしいです。

中堅：加治屋一輝さん(垂水小6年)
とてもうれしいですが、自分の試合内容の全てが良かったわけではないので、次の優勝を目指し頑張ります。

大將：平野壮真さん(垂水小6年)
今まで2位と3位ばかりだったので、初めての優勝でうれしいです。次は個人戦も優勝目指し頑張ります。



▲ 垂水武道館の剣士たち

ゆめ・ときめきねりん
フェスティバル 地域芸能発表会

1月31日、鹿児島市で「ゆめ・ときめきねりんフェスティバル」が開催されました。これは、地域が誇る文化や芸能をさらに広め、伝承することを目的として公益財団法人鹿児島県老人クラブ連合会が開催しているものです。今回は、県内にある11の老人クラブが参加し、垂水市からは柘原郷土芸能保存会(代表：森山稔さん)が参加しました。同保存会は「新磯節」等4曲を華麗に踊りあげ、会場は大きな拍手に包まれました。伝統文化の灯を絶やさぬようにとの熱い想いが感じられました。



協和小学校の児童
プログラミング能力検定に挑戦！

1月26日、協和小学校で、プログラミング能力検定出前授業がリモートで行われました。これは、プログラミング能力検定協会が、児童のプログラミング教育への心理的ハードルを下げ、興味喚起を図る目的で全国の小学校で実施しているものです。当日は、同小学校の5・6年13人が参加し、タブレット端末で簡単なゲーム作りを行いながら楽しくプログラミングを学びました。また、翌日には出前授業で学んだことをいかして、プログラミング能力検定(レベル1)に挑戦し、粘り強く取り組む姿勢がみられました。

